

オーバルネクストETF情報

2013年6月3日号



TEL 03(5641)5777

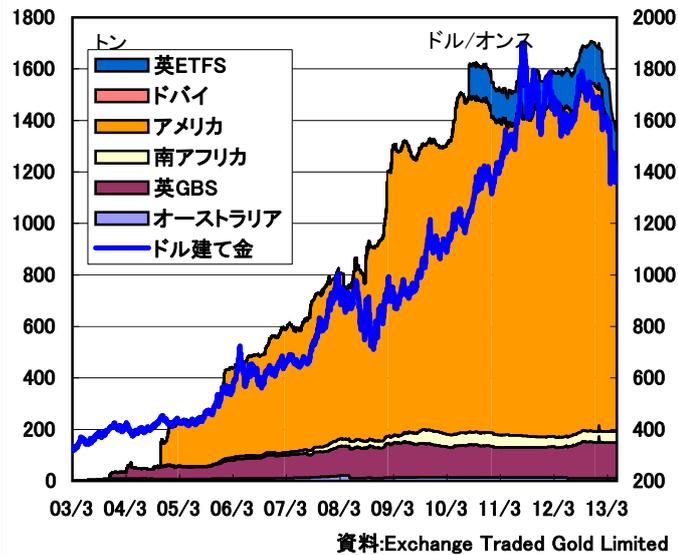
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

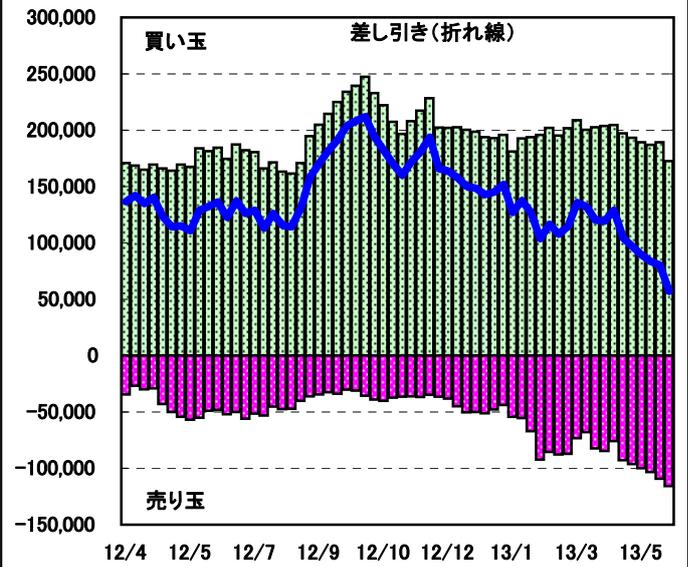
ETF残高は減少、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は米雇用統計などを確認

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、5月28日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは5万6,879枚となり、前週の8万0,259枚から縮小し、2007年1月9日以来の低水準となった。今回は手じまい売りが1万6,836枚、新規売りが6,544枚出て、買い越しを2万3,380枚縮小した。31日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比3.01トン減の1013.15トンとなった。28日に1012.25トンまで減少し、2009年2月17日以来の低水準となった。米国の出口戦略意識などで、投資資金の流出が続いている。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15~1795.65ドルで推移した。

前週は、景気の先行き懸念などを受けて1,400ドル台を回復する場面も見られたが、米経済指標の改善による資産買入れ縮小の見方などを受けて戻りを売られた。今週は米雇用統計の発表があり、労働市場と金融政策の見通しを確認したい。一方、ユーロ圏の失業率が過去最悪となっており、6日の欧州中央銀行(ECB)理事会も焦点になるとみられる。

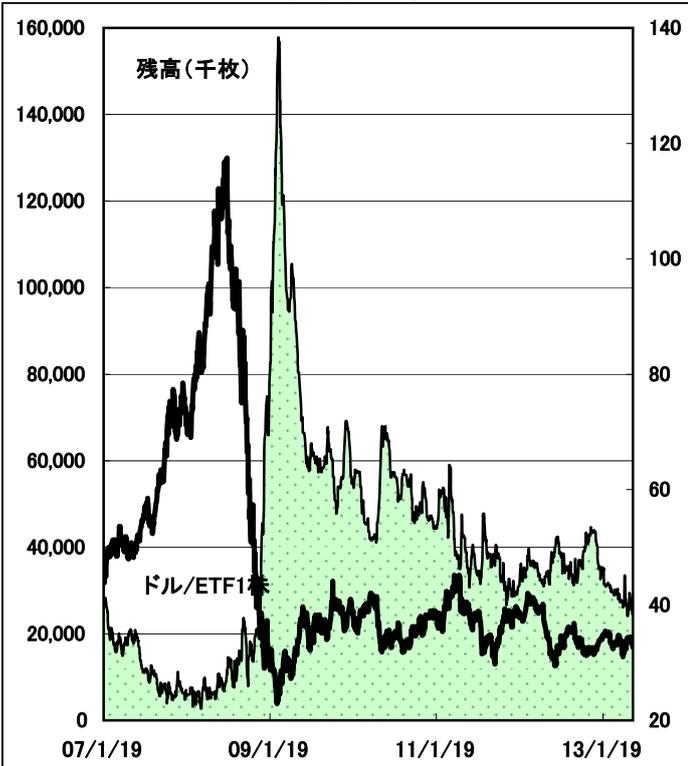
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月3日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

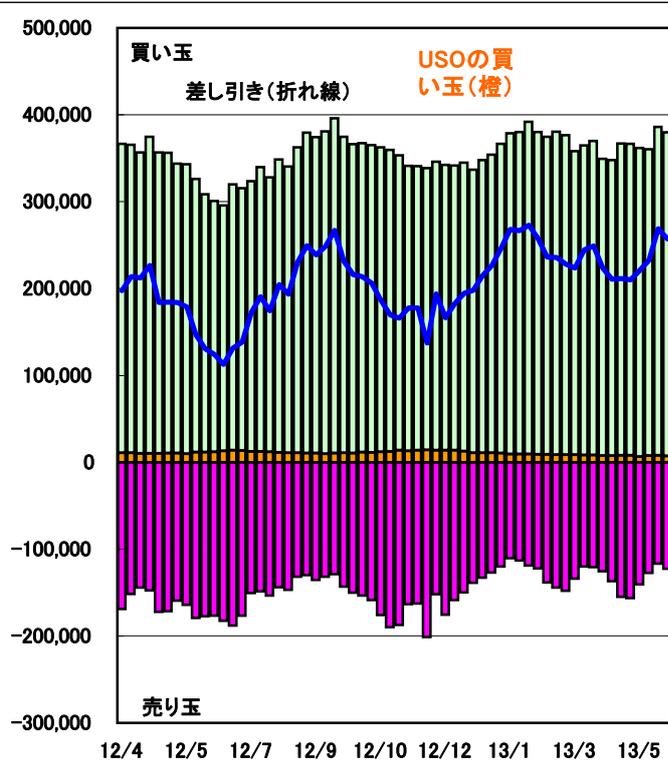
ETF残高は減少、NY先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は5月24日時点で2,550万株となり、前週末比390万株減少した。前週のニューヨーク原油は、シリア内戦激化を受けて週初に上昇する場面も見られたが、在庫増加や中国の経済指標悪化などを受けて反落した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は24日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で7,061枚(同1,386枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、5月21日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は38万6,105枚(前週36万0,341枚)、売り玉は11万7,161枚(同12万7,751枚)で26万8,944枚買い越しとなり、前週の23万2,590枚買い越しから、3万6,354枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.0%(同2.1%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が10万2,625枚(同10万5,556枚)、売り玉は3万4,927枚(同3万5,006枚)で6万7,698枚買い越し(同7万0,550枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の1.9%(同1.9%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/5/24	33.37	4,149,117	25,500	7,061		2,000	7/13
13/5/28	33.79	3,782,482	25,500	7,061		2,000	7/13
13/5/29	33.10	9,191,186	24,400	6,670		2,000	7/13
13/5/30	33.25	8,960,879	24,400	6,670		2,000	7/13
13/5/31	32.61	6,456,605	25,900	7,202		2,000	7/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

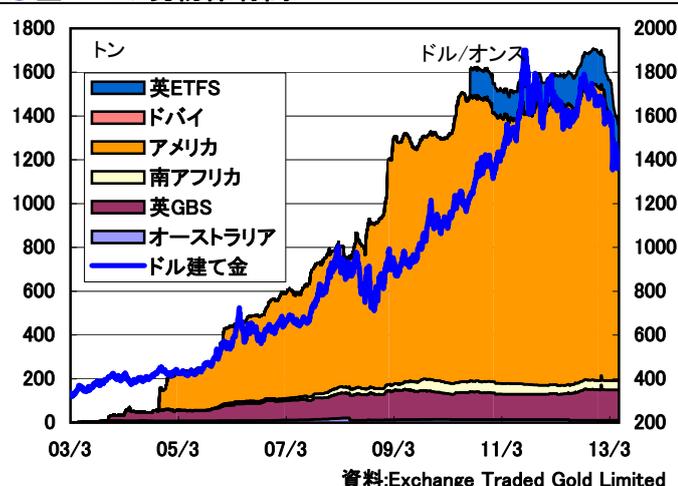
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月3日記)

<免責事項>

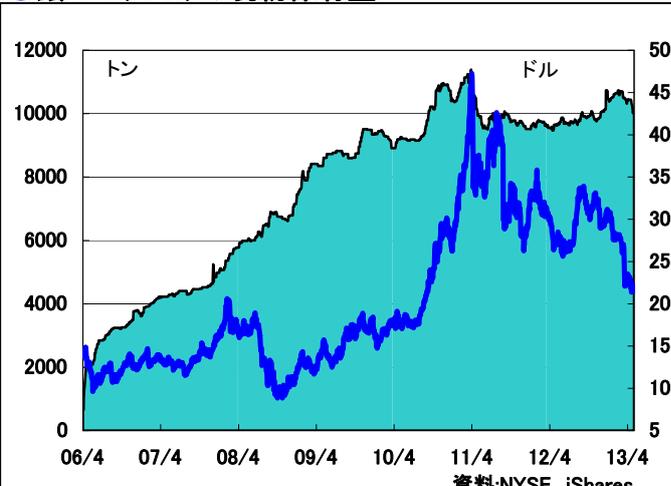
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETF残高は減少継続

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、5月29日時点で1357.55トンとなり、前週末比3.01トン減少した。米国の景気回復見通しなどを背景にニューヨークで減少した。ただ経済協力開発機構(OECD)が世界の成長率見通しを下方修正したことを受け、29日に0.90トン増加しており、投資資金が戻るかどうかを確認したい。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの1万0022.95トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、ロンドン(コード:PHAG)が同3.68トン減の877.86トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの568.93トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/05/23	11.16	138.13	152.66	42.45	1018.57	0.00	1362.97	1,391.58
13/05/24	11.16	138.13	152.66	42.45	1016.16	0.00	1360.56	1,386.58
13/05/27	11.16	138.13	152.66	42.45	1016.16	0.00	1360.56	1,394.15
13/05/28	11.16	138.13	152.66	42.45	1012.25	0.00	1356.65	1,380.85
13/05/29	11.16	138.13	152.66	42.45	1013.15	0.00	1357.55	1,391.70

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(29日現物保有は187.58トン)、米ETFセキュリティーズ(29日33.72トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/05/22	21.51	50,997,539	10,198.6
13/05/23	21.88	12,346,944	10,023.0
13/05/24	21.61	6,956,695	10,023.0
13/05/28	21.53	10,058,027	10,023.0
13/05/29	21.71	6,302,068	10,023.0

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 29日877.86トン、NY 29日568.93トン)。

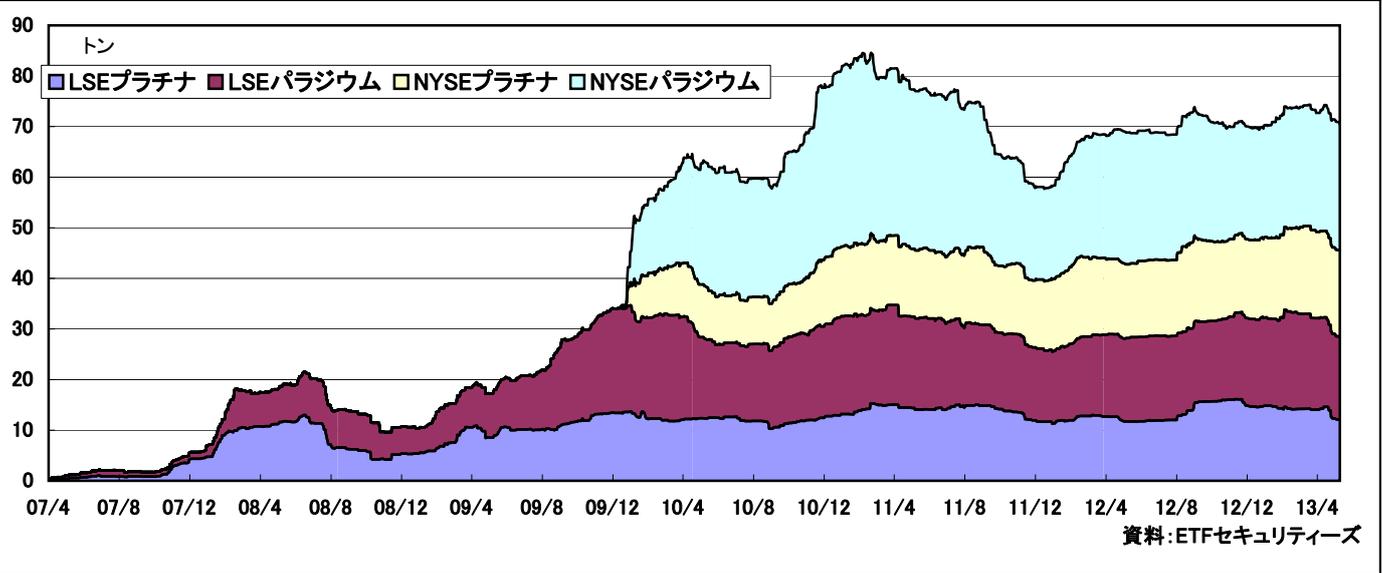
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月30日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

ロンドンのプラチナETF残高が減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は29日時点でプラチナが12.05トン、パラジウムが16.47トンとなり、前週末比でプラチナが0.07トン減少、パラジウムが0.04トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は29日時点でそれぞれ17.07トン、24.54トンとなり、前週末比でプラチナは横ばい、パラジウムは0.76トン減少した。

ロンドンのプラチナETFの現物保有高の減少が続いている。経済協力開発機構(OECD)と国際通貨基金(IMF)が今年の中国の国内総生産(GDP)伸び率見通しを下方修正しており、需要伸び悩みが警戒される。一方、パラジウムは好調な米経済指標で景気回復期待が強いことが買い要因である。リスク回避の動きが強まると、利益確定の動きも出るとみられるが、ファンダメンタルズの強さを押し目買い材料とする。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/05/23	12.17	16.43	881.53	137.78	17.07	25.30
13/05/24	12.12	16.43	881.53	137.54	17.07	25.30
13/05/27	12.12	16.43	881.53	137.54	17.07	25.30
13/05/28	12.12	16.43	881.53	136.90	17.07	25.30
13/05/29	12.05	16.47	877.86	136.66	17.07	24.54

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/5月30日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。